



参加申込書 Registration form

お申し込みから会議当日までの流れ

1. 本参加申込書に必要な事項をご記入の上、ファクス、郵送にて事務局までお送りください。同様の内容を電子メールでお送りいただいても結構です。また、ホームページ <http://www.ecodesigninstitute.com/> からもお申し込みいただけます。
2. 事務局より申し込み確認の電子メールをお送りいたします。2週間以内に参加費を指定口座へお振り込みください。
3. 参加費ご入金の確認後、事務局より参加申込証を電子メールにてお送りいたします。会議会場への入場の際に必要なとなりますので、プリントアウトの上、当日お持ち下さい。

How to register

1. Please fill in this registration form and fax it to the Secretariat of the Committee for Destination 2026, or register on the official Web site at <http://www.ecodesigninstitute.com/>.
2. Upon receiving a confirmation e-mail message, please complete the transaction for payment of the registration fee within 2 weeks.
3. Once payment is confirmed, you will receive an admission package at least 14 days before the conference.

お申し込み内容 Registration Category

*該当項目の□に印をおつけください。
*Please choose your category and check the box.

- 一般 (20,000円、1名)
Individual: 20,000 JPY
- 法人 (50,000円、3名まで参加可能)
Corporate: 50,000 JPY (corporate registration for up to 3 employees.)
- 学生 (5,000円、1名)
Student 5,000JPY

参加者氏名 Name

*2、3は法人お申し込みの場合のみ記入。お申し込み確認等は1の方へご連絡いたします。
*If you are taking Corporate registration, please also fill in boxes 2 and 3. A confirmation message will be sent to the person listed in box 1.

1.

2.

3.

所属 (所属企業・団体名、部署名など) Affiliation

所在地 Address

連絡先 Contact E-mail

tel.

fax.

請求書/領収書のご希望

請求書発行を希望する
An invoice is required.

領収書発行を希望する
A receipt is required.

参加費お振込予定日 月 日
Date of bank transfer

参加費お振込先

*下記いずれかの口座へお振り込み下さい。お振込手数料はご負担頂けますようお願いいたします。

口座名義: サステナブルデザイン国際会議実行委員会

[銀行] 三井住友銀行 浜松町支店 普通 7246480

[郵便局] 郵便局 10010 96205321

お申し込み・お問い合わせ先:

サステナブルデザイン国際会議 事務局 **fax.03-3578-1459**
<http://www.ecodesigninstitute.com/>

有限責任事業組合 (LLP) エコデザイン研究所内 105-0013 東京都港区浜松町1-22-8
tel. 03-6826-1511 fax. 03-3578-1459 E-mail mail@ecodesigninstitute.com
The International Conference of Design for Sustainability / Destination 2026 secretariat office
(inside LLP eco design institute) 1-22-8 Hamamatsucho Minato-ku Tokyo 105-0013
tel. +81 3 3578 1458 / fax. +81 3 3578 1459 / mail@ecodesigninstitute.com



Destination 2026

サステナブルデザイン国際会議

The International Conference of Design for Sustainability

開催のご案内 + 参加申込書 Information + Registration form



Finding a way to
a sustainable society.

主催 国際機関APO (アジア生産性機構)
共催 サステナブルデザイン国際会議実行委員会

Organized by: Executive Committee for Destination 2026
Co-organized by: Asian Productivity Organization

開催趣旨

好転しない地球環境条件

日本をはじめとする工業先進国においては、1990年代以降、環境適応技術開発及び製品開発分野における進展は目覚ましいものがあります。しかし、それにもかかわらず天然資源の消費傾向、CO₂の排出量、地球温暖化など、どの指標をとっても地球レベルでのサステナビリティが好転する兆しは見えてきません。それどころか世界中の科学者による未来予測はますます悲観的になってきています。

サステナブルな社会のイメージを描く

この状況を打破するためには、従来からの工業技術、産業経済、社会制度の枠組みの中で語られてきたサステナビリティに関する議論を再構築する必要があります。まずは、**われわれの目指すサステナブルな未来の社会とはどのようなものか、その姿を可能な限り具体的なイメージとして描き出す**作業を始めなければなりません。目的地のないロードマップは作りようがないのです。

サステナブルデザインの必要性

そのためにデザイン専門領域が持つ構想力や表現力といった潜在能力を最大限に発動するサステナブルデザインの必要性を確認し、あらゆる関連専門分野との連携を呼びかけるために**サステナブルデザイン国際会議「Destination 2026」**の開催を提唱します。

Destination2026では、20年後の目的地に向かうためのロードマップについて考えます。

サステナブルデザイン国際会議実行委員会
実行委員長 益田文和

開催概要

会期	2006年12月14日(木)～16日(土) (エコプロダクツ2006開催期間中)
会場	東京ビッグサイト会議棟607+608会議室 および東3ホール小間番号3097
主催	サステナブルデザイン国際会議実行委員会
共催	国際機関APO (アジア生産性機構)
後援	経済産業省、環境省、大阪府、(社)産業環境管理協会、(社)日本インダストリアルデザイナー協会、(社)日本インテリアデザイナー協会、(社)日本グラフィックデザイナー協会、(社)日本ディスプレイデザイナー協会、(社)日本パッケージデザイナー協会、(財)国際デザイン交流協会、(財)日本産業デザイン振興会、東京大学生産技術研究所、東京造形大学、NPO エコデザイン推進機構、NPO エコデザインネットワーク、NPO グリーンマップ・ジャパン、日本経済新聞社、エコデザイン学会連合、国際ユニヴァーサルデザイン協議会、日本デザイン学会、日本デザイン機構、日本デザインコンサルタント協会、ネイチャーテック研究会、ユニバーサルデザイン・コンソーシアム、ユニバーサルデザインフォーラム、o2 Global Network foundation、o2 Japan(申請中含む)
協賛	(株)イトーキ、(株)INAX、(株)飾一、セイコーエプソン(株)、東京紙パルプ交易株式会社、(株)東芝、富士通(株)総合デザインセンター、(株)山武、他
参加人数	全体会議：200人 その他関連イベントへの参加者：のべ1,000人以上予定
参加費	個人：20,000円、法人：50,000円 (1企業3名まで参加可能)、 (税込み) 学生：5,000円 *展示会 Sustainable Everyday カタログ、全体会議参加費用込み



Four Steps in a Sustainable Social design

OBJECTIVE

Worsening global environment

Since the 1990s, industrialized nations, led by Japan, have been developing environmentally feasible technologies and products, and there has been substantial progress. But the consumption of natural resources, emissions of CO₂, and global warming, factors that determine the achievement of sustainability on a global scale, have not been sufficiently reduced.

Drawing images of a sustainable society

To tackle environmental problems, it is urgent to reconsider discussions on sustainability, defined in terms of conventional industrial technology, the industrial economy, and social systems. **What type of sustainable society do we foresee in the future? First, we need to begin creating detailed images of that society. One cannot create a roadmap without a destination in mind.**

Necessity of design for sustainability

It is time to recognize designers' potential power of expression and imagination to achieve design for sustainability. To accelerate that process, it is important to create a bridge between design and related fields, and we therefore proposed this International Conference on Design for Sustainability.

Executive Committee for Destination 2026
Secretariat: Fumikazu Masuda

CONFERENCE OUTLINE

Date: December 14 ~16, 2006
Venue: Room 607 + 608, Conference Tower and East3, 3097 ,Tokyo Big Sight

Organized by:
Executive Committee for Destination 2026

Co-organized by:
Asian Productivity Organization

Fee:
Individual: 20,000 JPY
Corporate: 50,000 JPY (corporate registration for up to 3 employees.)
Student: 5,000 JPY

参加お申込み To register:

ホームページまたは裏面申込み用紙にて事務局宛てにお申し込みください。
Please go to our homepage to register or fax the registration form.

<http://www.ecodesigninstitute.com/>

会議構成

本会議の他、展示会等を同時開催します。会議詳細・最新情報はホームページをご覧ください。*For more details, please see the homepage.

全体会議プログラム

日時： 第1日目12月14日(木) 13:00~17:00 (交流会 17:30~)
第2日目12月15日(金) 10:30~17:30
会場： 東京ビッグサイト会議棟 607+608会議室
言語： 日英・英日同時通訳

12月14日(木)

12:00 受付
13:00 開会挨拶 益田文和 実行委員長
13:10 基調講演 山本良一 組織委員長
13:45 1.「エコデザイン」 フィリップ・ホワイト+加藤公敬
14:40 ー休憩ー (15分)
14:55 2.「ユニバーサルデザイン」 川原啓嗣+植松豊行
15:50 3.「エコマテリアル」 ジャッキー・デー+トム・ジョンソン
16:45 第1日目まとめ
17:30 交流会「ネットワーキング・パーティ」 提供：銀座吉水

12月15日(金)

9:30 受付
10:30 オープニング
10:40 特別講演 テイ・ケン・スーン
11:20 ー休憩ー
11:25 4.「建築・都市」 井口浩+池上俊郎
12:20 ー昼食ー
13:20 5.「ネイチャーテクノロジー」 赤池学+石田秀輝
14:15 6.「ライフスタイル」 マリア・シシリア・ロスキャボ+黒崎輝男
15:10 ー休憩ー
15:20 7.「サステナブルな社会」 エツィオ・マンズィニ+フランソワ・ジェグ
16:15 企業のサステナブルデザイン事例発表 宮脇伸歩 他
16:45 クロージング・ミーティング
17:15 Destination2025に向けて
17:30 終了

展示会「サステナブル・エブリディ」

会期：2006年12月14日(木)～16日(土) 10:00～17:00
会場：東京ビッグサイト東3ホール/エコプロダクツ2006会場内 3097
内容：ヨーロッパ、北南米、アジアなど、世界中のデザインを学ぶ学生がワークショップを通し、サステナブル社会のビジネスモデルを含むアイデアをシナリオとしてまとめた「サステナブル・エブリディ・プロジェクト」は、現在までにミラノ、ブリュッセル、パリなどを巡回しながら、内容を常に更新しています。その成果を豊富なイラストと解説、映像等でご覧頂きます。本邦初公開。

カタログ：「サステナブル・エブリデー-明日はきっとサステナブル」
Sustainable Everyday 日本語訳

講演者 Lecturers

各講演者プロフィール詳細はホームページをご覧ください。
For the lecturers' profiles, please see our homepage.



赤池学
Manabu Akaie
株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所 所長、科学技術ジャーナリスト。



井口浩
Hiroshi Iguchi
環境建築家、株式会社井口浩フィフス・ワールド・アーキテクト代表、NPO法人ミレニアムシティ理事長。



池上俊郎
Toshiro Ikegami
建築家。京都市立芸術大学美術学部教授。建築を中心に都市計画、景観デザイン、インテリアデザイン分野で活動。



石田秀輝
Hideki Ishida
東北大学院環境科学研究科教授。「自然のすこさを賢く活かす」ものづくりのパラダイムソフト実現に国内外で積極的に活動。



植松豊行
Toyoyuki Uematsu
松下電器産業株式会社/パナソニックデザイン社社長。兼 上席理事、本社デザイン企画グループグループマネージャー。



エツィオ・マンズィーニ
Ezio Manzini
ミラノ工科大学教授。サステナブル・エブリディ・プロジェクト主宰。



加藤公敬
Kimitaka Kato
富士通株式会社 総合デザインセンター長。かながわデザイン機構副理事長。国際ユニヴァーサルデザイン協議会理事。



川原啓嗣
Keiji Kawahara
株式会社キッド・ステューディオ代表取締役。国際ユニヴァーサルデザイン協議会専務理事。



黒崎輝男
Teruo Kurosaki
デザインプロデューサー。流石創造集団株式会社CEO。新しい学びの場「スクーリング・パッド」を開校。



ジャッキー・デー+
Jakki Dehn
英国キングストン大学教授、環境配慮製品・素材の調査研究、リマテリアライズプロジェクト、クリエイティブリソースを主宰。



テイ・ケン・スーン
Tay Kheng Soon
建築家、シンガポール建築研究所代表。シンガポール都市計画機構 (SPUR) 理事長。



トム・ジョンソン
Tom Johnson
建築家。インターナショナル・デザイン・リソース・アワード (IDRA) コンペティション主宰。



フィリップ・ホワイト
Phillip White
インダストリアルデザイナー。アメリカインダストリアルデザイナー協会環境部門責任者、ポर्टランドLCAアドバイザー。



フランソワ・ジェグ
François Jégou
インダストリアルデザインにおけるデザイン戦略コンサルタント。ミラノ工科大学教授。



益田文和
Fumikazu Masuda
東京造形大学教授、株式会社オープンハウス代表取締役、有限責任事業組合エコデザイン研究所所長、o2 Japan リエゾン。



マリア・シシリア・ロスキャボ
Maria Cecilia Loschiavo
哲学者、デザイン史家、サンパウロ大学建築学准教授。



山本良一
Ryoichi Yamamoto
東京大学生産技術研究所教授。環境材料科学、エコデザイン学、環境経営学が専門。「1秒の世界」「気候変動+2C」他責任編集。

Conference Structure

CONFERENCE Program

Date:Day1 : Thursday, 14 December 13:00-17:00
Day2 : Friday, 15 December 10:30-17:30
Venue: Room 607 + 608, Conference Tower, Tokyo Big Sight

Thursday, 14 December

Registration
Opening remarks / Fumikazu Masuda
Keynote Speech / Ryoichi Yamamoto
1.Eco Design / Philip White, Kimitaka Kato

2.Universal Design / Keiji Kawahara, Toyoyuki Uematsu
3.Eco Material / Jakki Dehn, Tom Johnson
Wrap up
Reception: Networking Party

Friday, 15 December

Registration
Opening remarks / Fumikazu Masuda
Special Presentation / Tay Kheng Soon

4.Architecture,Metropolis
/ Hiroshi Iguchi, Toshiro Ikegami
5.Nature Technology / Manabu Akaie, Hideki Ishida
6.Life Style / Maria Cecilia Loschiavo, Teruo Kurosaki

7.Sustainable Society / Ezio Manzini, François Jégou
Sustainable design solutions from a corporate sector
Wrap up and Closing
To Destination2025

EXHIBITION : Sustainable Everyday

Date:December 14-16, 2006,10:00-17:00
Venue: Tokyo Big Sight East3,3097

About: Sustainable Everyday is a project to design business models, including roadmaps and sample cases, in a sustainable society. The scenarios were developed by students from Europe, North America, South America, and Asia. This exhibition has traveled all over Europe, including Milan, Brussels, and Paris. In this Tokyo exhibition, the first to be seen in Asia, you will have an opportunity to view their creative ideas with many illustrations and videos.

Catalogue: Sustainable Everyday Japanese version